



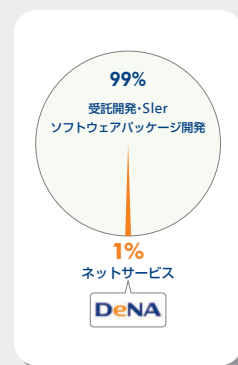
成長を続けるネットサービス市場で、 多彩なキャリアを描けるエンジニア

近年成長の著しいインターネットサービス。SNS（ソーシャルネットワークワーキングサービス）、情報検索サービス、グルメや不動産などの各種情報サイト——すでに私達の生活に欠かせないものとなっているサービスも少なくありません。マーケットの成長に伴い、ネットサービスを作り上げるエンジニアに対するニーズも高まり続けています。

この特集では、会員数2,000万人を超える国内最大級の携帯サイト「モバゲータウン」を運営する株式会社ディー・エヌ・エー（以下DeNA）で活躍するエンジニアにフォーカスを当て、ネットサービスを作るエンジニアの特色や魅力に迫りたいと思います。

ネットサービスを作り上げる 1/100のエンジニア

IT業界に属する企業を大きく分類すると「受託開発、Sier」「ソフトウェアパッケージ開発企業」「ネットサービス企業」の3つに分類できます。一般的に「受託開発、Sier」では、システムの仕様や納期について顧客企業が決定権を持ちます。一方、「ネットサービス企業」はサービスの企画から開発・運用まで自社



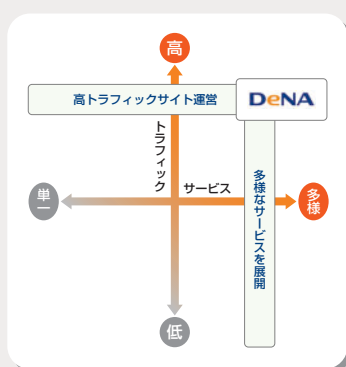
が決定権を持ち、自由度の高い開発環境で多くのユーザーに対してサービスを提供することができます。また、自社サーバやネットワーク機器を管理し効率よく運用するという技術面での幅の広さも求められる点で「ソフトウェアパッケージ開発企業」との違いがあります。「モバゲータウン」を運営するDeNAをはじめとした企業は「ネットサービス企業」に分類され、日本のITエンジニアの人口比で見ると全体の1%（平成20年度特定サービス産業実態調査）と希少な存在であることがわかります。ネットサービス企業のエンジニアは希少性の高いエンジニアとして、専門性を活かして新しいサービスやビジネスを社会に対して送り出していくチャンスに溢れているといえるでしょう。

世界有数のトラフィックと 多彩なサービス

ネットサービス企業の中でも、ユー

ザー数やトラフィックの多さによって、エンジニアに求められるスキルは異なってきます。トラフィックが多いほど、負分散など要求される技術は高くなり、開発力だけでなく、運用能力や基盤レイヤ技術の重要性が増してきます。「モバゲータウン」を例に取ると、2010年7月の月間PVは740億にのぼり、モバイルサービスとしては世界トップレベルのトラフィックを誇ります。このような類例のないトラフィック環境下でエンジニアに求められる技術水準は非常に高く、エンジニアとしてスキルを高めていきたいという方にとっては最適な環境といえるでしょう。

さらにDeNAでは国内最大級の携帯サイト「モバゲータウン」、ショッピングモールサイト「ビッダーズ」をはじめとした多様なサービスや、



DeNAが展開する多様なサービスの一例

	モバイルポータル	eコマース	ネット広告代理事業	新規事業
Pearl+MySQL				
Java+Oracle		 		
Java+PostgreSQL		 		

最近力を入れているグローバル展開など、多数のプロジェクトが同時並行で進行しています。サービス領域や開発技術の異なるプロジェクトがグループ内で進行することで、情報共有を通じて互いに技術をブラッシュアップし、吸収していける環境があります。プロジェクトの数だけエンジニアとしてのキャリアプランが存在するのです。

型にはまらないエンジニアを目指せる、多彩なキャリアパス

エンジニアの一般的なキャリアパスとして、プログラマー→システムエンジニア→プロジェクトマネージャー→ITコンサルタントというイメージを抱く方が多いかもしれませんが、DeNAでは一般的なエンジニアのキャリアパスに縛られない、「エンジニア35歳定年説」とも無縁なキャリアを描くことが可能となっています。同社には入社後すぐにプロマネを担うエンジニアもいれば、取締役でありながらプログラミングを行うエンジニアもいます。

DeNAでは本人の志向性や得意分野、事業への貢献方法をもとに本人の能力を十分に引き出すことができる4つのキャリアパスを用意しています。とはいえ同社の組織体制は柔軟性が非常に高く、必要なタイミングで必要な人材が集まりプロジェクトを推進します。そのため、キャリアパスの変更や、同時に複数のポジションを兼務することも珍しくなく、本人の意思次第で多彩なキャリアを形成することが可能となっているのです。

次のページでは、それぞれのポジションで活躍するエンジニアから仕事の魅力ややりがいをお話します。

国内最大級のネットサービスを生み出す4種類のエンジニア

マネジメント

マネジメントがパフォーマンスを最大化させる
大きく分けてプロジェクトとラインのマネジメントがあります。プロジェクトマネージャーは全体の遂行責任を負い、タスク、スケジュール、コスト、人員を把握・管理します。ラインマネージャーはメンバーとコミュニケーションをとりながら各人の個人目標と組織目標の両立を目指します。各人がベストパフォーマンスを発揮しながら、プロジェクトを成功に導くことが求められます。

サービスリード

サービスを成功に導くオールラウンドエンジニア
サービスを成功させるために何をなすべきかを考え、自身の技術力を駆使して実現させていくオールラウンドエンジニア。サービスの目的や求められる機能、目標数字（PV、売上など）を理解して最適な仕様を検討します。小規模なサービスではインフラ構築・運用も含めて、技術全般の責任を負うので、幅広い技術知識が求められます。

ビジネスリード

ダイナミックに新サービス・新事業を生み出すビジネスリード
マーケットにおける自社と競合の状況を分析し、新サービスや新事業を創り出すビジネスリード。ネットサービスでは、システムの構築・運用がコアとなるため、その部分をしっかり理解した上でビジネスをリードする人材が求められます。エンジニアとしての役割を果たしながらビジネスを推進している人材もいます。

エキスパート

技術力で事業成長を促進させる真のスペシャリスト
高い技術力と深い専門性でプロジェクトに貢献するスペシャリスト。機械学習や集合知、分散処理、DB、開発言語、OS、ネットワークといった領域を掘り下げて理解することで、これまで実現できなかった機能の実装、エンジニアの生産性を向上させるといったミッションを実現させます。技術面の貢献度が高ければマネジメント能力はあまり要求されません。

サービスリード



福島 瞳美(ふくしま・ひとみ)

株式会社エブリスタ システムチーム
 (株式会社ディー・エヌ・エーより出向中)
 [主な担当サービス] 〇
 モバイル総合UGCメディア「エブリスタ」
 大阪大学 大学院 理学研究科 数学専攻 修士

ユーザーの声を聞き、
サービスを作り上げる喜び

私はサービスリードとして小説・コミック投稿サイトの企画から開発、運用までを一貫して手掛けています。サービスに関する業務全般に携わるので、サービスへの深い理解、ユーザー視点のアンテナ、スマートな設計力が求められます。その分、自分がサービスを作り上げているという実感は大きいので、ユーザーからの反応があるとすごく嬉しいですね。最近ツイッターにサービスの感想が書かれていたりするのでユーザーか

Service Lead

らのレスポンスが非常に早いですし。そんなユーザーの反応を大切にしながら、新しいサービスの企画に取り組んでいます。先日は、投稿サイトにおいて「携帯小説の投稿は数居高い。もっと気軽に投稿したい」というユーザーが多いと感じていたので、一行コメントの投稿コーナー(遅刻の言い訳、こんな告白をされたいなど)を企画したところ、非常に大きな反響を得ることができました。今後もユーザーの声を反映させながら担当サイトをより多くのユーザーに利用してもらえサービスに成長させていきたいですね。

エンジニアとしての可能性を広げる

国内最大級のインフラを支えているという実感

私が担当しているのはモバイルタウンのDB(データベース)部分。サイトのPV(ページビュー)が増えたら、真っ先に強化しなければいけないのはDB。この仕事の醍醐味はDBのスペシャリストとして、大規模サイトを支えているという実感です。私がモバイルタウンのDBを担当してから半年でPVが2倍になり、自分の持てる知識や周囲の協力を最大限活かして、ギリギリで乗り切ってきました。1年で6〜7億PV(1日から約15億PV(同))という成長は、

Expert

世界的に見てもそう多くない。プレッシャーはすごく、仮に数分サイトが止まると大規模な損害が出るというのがわかってるので、必死ですよ。1秒でも早くキーボードを叩き、損害を最小限に抑える。最前線でモバイルタウンのインフラを支えているという充実感は大きいですね。そんな環境で揉まれてきたので「DBのことなら何を聞かれてもわかる」という自信があります。インフラ、サーバを徹底的に極めたければ、やはりPVがなければだめ。テストではなく本番環境でやってきたからこそ身に付くノウハウがあります。

エキスパート



岩永亮介(いわたが・りょうすけ)

システム統括本部
 IT基盤部
 [主な担当サービス]
 モバイルタウンのインフラ
 東京大学 工学部 機械情報工学科 卒業

マネジメント



菅原 啓太(すがわら・けいた)

ソーシャルメディア事業本部
インターネットマーケティング統括部
システムグループ グループリーダー
[主な担当サービス] 広告配信システム、アフィリエイトシステムなど
東北大学 経済学部 経営学科 卒業

メンバー全員が、最大限に力を発揮できる環境を作る

現在はモバイルタウンの広告配信システム、アフィリエイトシステム、新サービスの3つのラインをマネジメントしています。常に心がけているのはメンバーに「どれだけ楽しめる環境を与えられるか」ということ。

私はビジネス全体のことを考えるのが好きですが、人によってはサービスを作るほうが好きな人もいます。それぞれの得手不得手を理解し、各人の強みを最も発揮できるポートフォリオを組み上げていくことがマネジ

Management

メントには求められます。本人の成長を促進できるのであれば、私の担当しているプロジェクト間で人材を流動させる場合もあります。メンバーの成長を実感できるのが、この仕事の一番の醍醐味ですね。

DeNAはビジネスのスピードが非常に速いため、プロジェクトにおけるメンバーのモチベーション維持が大変な面もありますが、現在のミッションや目指すべきビジョンをしっかりと共有することで、全員が高い意識でプロジェクトに取り組んでいくよう努めています。

多彩なキャリアと幅広い活躍フィールドが

ビジネスリード



大塚 剛司(おおつか・たけし)

ソーシャルメディア事業本部
プラットフォーム統括部 統括部長
[主な担当サービス] 怪盗ロワイヤル、モバオク、モノコレ
東京大学 大学院 工学系研究科 社会基盤学専攻 修了

企画、エンジニア、経営の視点でビジネスを生み出す

私のミッションは、モバイルタウン全体を盛り上げ、成長させていくこと。現在はプラットフォーム戦略の立案と推進を担当しており、具体的な例を挙げるとコンシューマゲーム会社のゲームコンテンツをモバイルタウンに多く取り入れたり、サードパーティが開発したコンテンツの品質を管理したりといったことを担当しています。

ビジネスリードに求められるのはユーザーに評価されるサービスを企画する力、それをどう作るかを理解

Business Lead

できるエンジニアとしての能力、ビジネスとしての事業的判断をする力の3つ。とはいえ、本当に面白いサービスは一人では作れません。アイデアを生み出す人、高い技術を持ったエンジニア、マーケットを知り尽くしている人など、いろんな人のコラボレートでサービスは生まれます。そういった各分野のスペシャリスト達をどのように活かし、自分に何ができるかを考えてチームとしてビジネスを生み出していくことが重要となります。結果、ユーザーやマーケットから大きな反響が返ってきたときは大きなやりがいを感じることができますよ。